

中国法書選目

入題

在文部省所定書目
在文部省所定書目

魏・晋・唐

魏・晋・唐小楷集

邇矣舉國不謀其功除暴不以威力此至德
 全於天下矣邁全德以率列國則幾於湯
 武之事矣樂生方恢大綱以縱二城收民明
 信以待其弊使即墨莒人願仇其上願釋于
 戈賴我猶親善守之智無所之施然則求
 仁得仁耶墨大夫之義也任窮則從微子適

国を挙げて其の功を謀せず、暴を除くに威力を以てせざるは、此れ至徳を天下に全うするなり矣。邁めて徳を全うして列国を率いれば、則ち湯武の事に幾し矣。衆生
 方に大綱を恢にし、以て二城を縱し、民を收すること明信にして、以て其の弊るるを待ち、即墨・莒の人をして仇を其の上に願み、干戈を積かんことを願ひ、我に頼
 こと猶お親のごとくならしめば、善守の智も、之を施すに所無からん。然れば則ち仁を求めて仁を得るは、即墨大夫の義也。任窮すれば則ち從う、微氏が(周に)適く(の
 道也)。

命じて征南將軍に知す。田單の奇を運らし、憤怒の衆を擁まし、徐兎と勢を同じくし、力を并せて撲討し、表裏俱に進ましむ。時に応じて剋捷し、凶逆を滅滅す。賊師
 閔羽、已に矢刃を被り、傳方反覆し、胡脩恩に背く。天道淫に禍いし、厥の(命を)終えざらしむ。

命知征南將軍運田單之奇
 憤怒之衆與徐兎石勢并力
 討表裏俱進應時剋捷滅凶
 逆賊師閔羽已被矢刃傳方反
 覆胡脩背恩天道福淫不終

